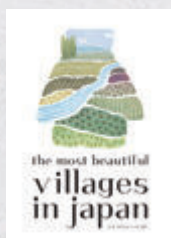


広報 ㊦
No.750
令和8年

いいたて 8

www.vill.iitate.fukushima.jp

技術を磨き地域を守る
福島県消防操法相馬地方大会



今月の話題



蕨平地区に整備された広大なハウス。養液栽培の設備が整然と並んでいます。落成式に続いて施設の内覧会も行われました。

トマト栽培施設落成式 株式会社ダイサンが蕨平地区に整備

飯館村と、未来志向型農業推進に係る「栽培産地立地協定」を締結している株式会社ダイサン（本社：広島県廿日市市）が、蕨平地区にトマト栽培施設を整備し、7月15日に落成式を行いました。

施設には、11棟の栽培ハウスが整備され、総栽培面積は約1万平方メートル。2万3000株の養液栽培が可能でスマート農業施設です。

式では株式会社ダイサンの代表取締役が「4年前から進めてきた事業が、皆様のおかげでここまで形になりました。これからも末永く、飯館村で頑張っていきたい」と感謝を述べました。また、同協定に基づき販売・流通を担う株式会社サンライズ（本社：群馬県前橋市）の高木慶治代表取締役が「地域に根を張り一次産業を担っていただきたい。我々も精いっぱい協力したい」と激励しました。杉岡村長は「地域と連携を深め、当村農業の発展にもお力添えをお願いしたい」と述べ、新たな拠点の門出に期待を寄せました。

目次 CONTENTS

- 03 話題「トマト栽培施設落成式」
- 04 特集「防災を見直そう」
- 06 ほけんとふくし「処方薬の疑問にお答えします」
- 09 お知らせ「明るい社会をみんなでつくろう」
- 10 学びの広場「こども園のたなばた会」ほか
- 11 お知らせ「長泥地区の出荷制限解除」ほか
- 12 空から百景「花と緑の二枚橋」
- 14 いいたて便り
- 16 話題のパレット
- 18 村からお知らせInformation／7月のできごと
- 20 いいたて20行政区 vol. 4 関沢行政区
- 21 いいたて今昔物語／ふれ愛館だより
- 22 暮らしの耳より情報「マイナンバーカード」／いいたてPHOTOリレー
- 23 愛楽故郷味／ひとのうごき
- 24 ほっとNEWS「はやま湖まつり2026」ほか



公式LINE
でも情報を
発信中！

広報いいたてお知らせ版 10月から発行日が変わります

「広報いいたてお知らせ版」（毎月5日・20日発行）でお知らせしてきた情報のうち、5日発行分の情報を、今秋10月から「広報いいたて」本紙（毎月5日発行）インフォメーションコーナーに統合することになりました。これに伴い「広報いいたてお知らせ版」は月1回・毎月20日の発行となります。また「広報いいたて」本紙のインフォメーションコーナーは紙面を拡大しお知らせやイベント情報を掲載します。

広報いいたてお知らせ版
10月から月1回 / 毎月20日発行に！
これまで通り郵便で届きます

「広報いいたて」本紙にもイベント情報を掲載してほしいという声にお応えしていきます。随時情報を発信している公式LINEもぜひご活用ください。

問 村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613

お詫びと訂正
広報いいたて7月号P 6-7に掲載した立村70周年記念イベントのうち、つどい茶屋JAZZ喫茶くま主催「祝・飯館村創立70周年ジョイントコンサート」の会場に誤りがありました。関係者の皆様、読者の皆様にお詫びして訂正します。

正 「祝・飯館村創立70周年ジョイントコンサート」8月20日（木）交流センター「ふれ愛館」

📷 7月26日に日立木カントリーエレベーター（相馬市）で開催された福島県消防操法相馬地方大会に飯館村消防団が出席。素晴らしいチームワークで、ポンプ車操法の訓練の成果を披露しました。地域の安全は、表には見えにくい、こうした数々の努力で支えられています。大会の様子は、P17の記事でご覧ください。

村はイベントや取り組みを取材し広報紙やホームページに掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数ですが、村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613までお知らせください。

■ 気象情報などが見直されました

警戒 レベル	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
5	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
4	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
3	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
1	早期注意情報			

気象庁・国土交通省が発表する「防災気象情報」の名称や体系が再編されました。自治体はこの新たな情報などを元に、住民に避難の情報を発表します。レベル5の「特別警報」が出される状況では、避難場所への移動がかえって危険な場合もあるため、「特別警報」が出る前に、身の安全を確保することが重要です。

災害発生の可能性が極めて高く、自治体から「緊急安全確保」が発表されるような状況

災害の危険性が非常に高まり、自治体から「避難指示」が発表されるような状況

災害発生のおそれ。「高齢者等避難」が発表されるような状況

避難の方法を確認する段階

最新の情報に注意する段階



(Android用)



(iOS用)

インストール用QRコード

■ 飯舘村防災システムの構築に向けて

飯舘村防災アプリ (@infocanal) サービスを開始！

アプリストアからダウンロードしてご利用ください。ご利用は無料です。
※通信費は利用者の負担になります。

このサービスは、消防庁等から発表される各種防災に関する情報を村民の皆さんに提供し、生活の安心と安全の向上を図るものです。災害時には、災害情報や避難情報をプッシュ通知（スマホ画面に表示される通知）でお知らせします。

主な配信 気象警報・注意報（飯舘村に発表される注意報・警報・特別警報の情報）、国民保護情報（弾道ミサイルに関する情報など）、地震情報（緊急地震速報・震度情報）、火災情報（飯舘村内の火災に関する情報）、緊急防災情報（避難に関する情報など）、お知らせ（村からのお知らせなど）

主な機能 ① 配信履歴…配信済みのお知らせを再確認できます。
② 気象情報…飯舘村に発表されている気象警報・注意報が確認できます。
③ 天気予報…飯舘村に発表されている天気情報・気温情報が確認できます。
④ ブザー……ブザーを鳴らして居場所を知らせます。※バッテリーの消費にご注意ください。
⑤ ライト……ライトを点灯して居場所を知らせます。※バッテリーの消費にご注意ください。
⑥ リンク集…ハザードマップ、安否情報、防災情報などが確認できます。

災害用メール配信サービスを更新！ ご利用中の方は手続き不要。新規登録については下記でご確認を。

あらかじめ登録されたメールアドレスにメールを送信し、防災情報を提供します。気象警報、国民保護情報等に加え、新たに火災に関する情報をお届けしています。

新規登録する方は次のメールアドレスに空メールを送信してください。確認のメールが届きますので、案内に従って設定をお願いします。

t-iitate@sg-p.jp



こちらのQRコードからもメールが送れます。

問 総務課総務係 ☎0244-42-1611



どのタイミングで避難する？

マイ・タイムラインをつくろう

「マイ・タイムライン」とは、洪水のような進行型の災害が発生した際に、「いつ」「何をするか」をあらかじめ個人個人で考えておく「個人防災行動計画」の一つです。災害時に想定される行動を整理して、時系列で書き出しておきます。

避難のタイミングや行動の内容は、自宅や職場の立地条件、ご自身の年齢、家族構成などによって、変わってきます。災害が迫っている時、気象情報や災害情報に照らして、どのタイミングでどう行動するか、事前に考えておくことは非常に有効です。

雨の季節、いざという時に携行する非常用持ち出し袋、水や食料などの備蓄品もしっかり点検しましょう。



(参考) 国土交通省
マイ・タイムライン
かんたん検討ガイド

まずは「知る」ところから

危険度が高い場所からは、状況に応じた早目の避難が必要です。自分の住んでいる地域の災害の危険度も確認しておきましょう。



飯舘村防災ハザードマップ

災害発生のおそれがある危険箇所について、地域の方から聞き取った情報も含めて、地図上に示しています。



飯舘村ハザードマップ

ため池ハザードマップ

農業用大規模ため池や「岩部ダム」が万が一決壊した場合の浸水域や浸水の深さを示したものの。村のHPに公開しています。



ため池



岩部ダム

情報を得る方法を確認

リアルタイムの気象情報や避難情報が確認できる情報サイトがあります。必要な情報を得るための方法をしっかり確認しておきましょう。

■ 国土交通省防災情報提供センター

<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>



■ 気象庁ホームページ

<https://www.jma.go.jp/>



気象庁HP内「キキクル」は雨による災害の危険度を地図上に表示します。

キキクル 飯舘村 検索

キキクル
(飯舘村)

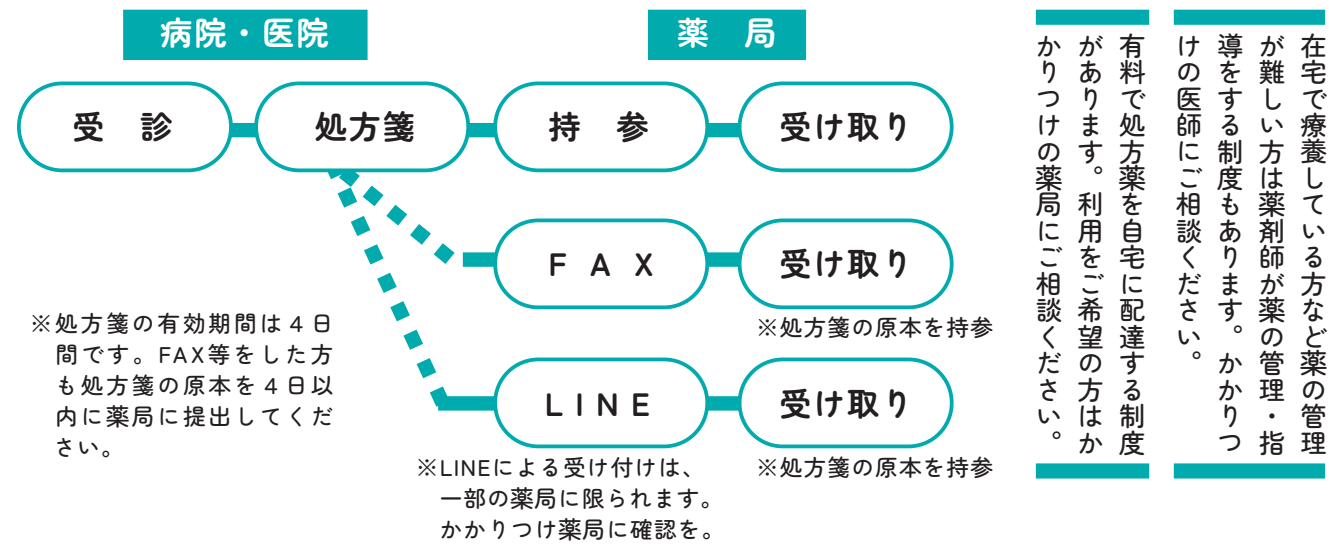


防災を
見直そう

日頃の備え、
点検しましょう！



「院外処方」で薬を受け取る手順



ハシドラッグ川俣薬局では、利用者の希望があれば、ハシドラッグ飯館店でも受け取りができるよう、店舗間の輸送も行なっています。午後0時30分までのFAXもしくはLINEの処方箋受け付けで、当日午後4時30分以降、飯館店での受け取りが可能です。受け取りの際に処方箋の原本を持参します。（取り寄せが必要な薬の場合などは受け取り日時の調整が必要です）▶P8もご覧ください。



写真は飯館店

「院外処方」で薬を受け取る際のポイント

医療機関で発行された処方箋は、「保険薬局（または処方せん受付）」の表示がある薬局であれば、全国どこでも受け付けています。病院の近くの薬局でなくても、自宅や職場の近くなど、通いやすい薬局を自由に選ぶことができます。

ただし処方箋には期限があり、発行日を含めて4日間（土日・祝日を含む）が有効期間ですので注意が必要です。また、処方された薬の在庫がその薬局にあるかどうかなどは確認が必要です。

NEXT

関係機関の取り組みについては次ページで！

お薬を正しくもらって正しく飲む（使用する）ために

POINT

- かかりつけの薬局を持ちましょう
- お薬手帳を活用しましょう

いいたてクリニック「院外処方」の経緯

「いいたてクリニック」は、村が施設を整備し、社会医療法人秀公会（福島市）に運営を委ねる公設民営方式で、平成22年に開院しました。開院した時も「院外処方」を行っていて、当時は村内に調剤薬局が2軒ありました。

全村避難で休院となりましたが、避難指示解除を前に住民の長期宿泊が始まった平成28年に診療を再開。しかし薬局は再開が困難だったため、相談・協議を経て「院内処方」を開始しました。そして昨年、ドラッグストアの「ハシドラッグ」が開業したこともあり、国の方針に基づき「院外処方」に戻すこととし、通院患者への周知を進め、

年末をもって「院内処方」を終了しました。

現在の外来診療は、火曜日の午前・午後、木曜日の午前で、通院ができない患者さんに対しては本田徹医師が訪問診療を行っています。



Q そもそも「処方薬」「処方箋」とは？

「処方薬（処方箋薬）」とは、医師や歯科医師の診察を受けた上で発行される「処方箋」に基づいて調剤される薬（医療用医薬品）です。一人ひとりの症状や体質に合わせて処方されるため、市販薬よりも効果的で、より強力な作用があります。

「処方箋」とは、病院やクリニックなどの医療機関で医師が診察し、患者の治療に必要な薬の種類、量、服用方法などを記載し、薬剤師に調剤を指示する書類（または電子データ）です。薬局の薬剤師が、処方箋の内容をチェックし、薬を調剤します。

Q どうして「院外処方」（医療分業）が必要なのでしょう？

「院外処方」（医療分業）とは、医師や歯科医師が診察後に「処方箋」を発行し、患者が保険薬局で薬を受け取る制度です。医師と薬剤師がそれぞれの専門分野に専念し、薬の量や飲み合わせを二重チェックすることで、過剰な投薬や薬害を未然に防ぎ、医療の安全と質の向上を図ります。平成9年に厚生労働省が、国立病院に完全分業を指示して以降、国の方針として推進されています。複数の病院にかかっている場合でも、同じ薬局を「かかりつけ薬局」として利用することで、薬の飲み合わせや重複を、薬剤師にチェックしてもらいやすくなります。

より安全で適切な医療の提供を目指して
処方薬の疑問にお答えします

「医療分業」を推進する国の方針に従い、「いいたてクリニック」も今年から「院内処方」を「院外処方」に切り替えました。その経緯と共に「医療分業」が推進されているのかをお伝えし、村内の関係機関の取り組みなどについてもお知らせします。

社会を明るくする運動

今年で76回目となる「社会を明るくする運動」は、すべての人が犯罪や非行の防止と立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい地域社会を築くことを目的とした全国的な運動です。毎年、内閣総理大臣からのメッセージが全国の自治体へ届けられており、飯館村でも毎年メッセージの伝達式が行われています。

今年のメッセージ伝達式は、7月1日に村役場で行われました。飯館村保護司会、飯館村更生保護女性会の皆さんが来庁し、保護司会の多田仁彦さん(宮内)が、杉岡村長へ内閣総理大臣メッセージを伝達しました。



笑顔であいさつを交わすこと。困っている人に声を掛けること。地域で支え合いながら暮らすこと。そんな一つひとつの行動が、「明るい社会」につながっています。

ここでは、飯館村保護司会、飯館村更生保護女性会、人権擁護委員の皆さんの活動の一端を紹介します。皆さんも身近なことから、「明るい社会」づくりについて考えてみませんか。

明るい社会をみんなで作ろう
地域の皆さんの取り組みが続いています

人権擁護の啓発活動

人権擁護委員は、人権の大切さを普及する活動として、学童保育などでの人権教室や、村内イベントでのパンフレット配布など、啓発活動に取り組んでいます。



朝のあいさつ運動

飯館村保護司会と飯館村更生保護女性会が合同で、7月6日に、いいたて希望の里学園の昇降口前で、朝のあいさつ運動と啓発活動を行いました。



関係機関の取り組みについて

いいたてクリニック

問 いいたてクリニック ☎0244-68-2277

いいたてクリニックでは「院外処方」への切り替えについて、約1年間周知に努めました。また、「院外処方」に切り替えをしてからも1か月間は薬剤師が在院し、スムーズな移行に努力しました。

避難先で暮らしながら、いいたてクリニックを「かかりつけ医」にしている方もいて、待合室が同窓会のようなこともあるそうです。処方箋は、患者さんから依頼があれば、相談の上、薬を受け取りたい薬局にFAXをします。薬局への交通手段がなく手配も難しい方については、飯館村社会福祉協議会が運行する生活支援ワゴンの調整もサポートしています。



いいたてクリニック 総合診療科
火曜日 午前8時30分～正午／午後2時30分～午後4時
木曜日 午前8時30分～正午
診察受付は各終了時間の30分前まで

ハシドラッグ

処方薬については 問 ハシドラッグ川俣薬局 ☎024-563-5372

薬剤師が在籍する川俣店で調剤ができることから、川俣店が医療機関からFAXなどで処方箋を受け取り、飯館店で薬が受け取れるよう体制を整えています。受け取る際に処方箋の原本を提示し、オンラインで説明を聞いて薬が受け取れるよう、関係機関とも調整しました。また、川俣店で薬を受け取ることも可能なので、患者さんの希望に合わせて対応しています。

ハシドラッグは「お客様に気軽にご利用いただき、「健康」から幸せになってほしい」という方針のもと、地域のニーズに寄り添い、対応を行っています。

公式LINEでも処方箋を受け付けています。
※処方箋を撮影して事前にLINEで送付します。



ハシドラッグ
川俣薬局
公式ライン

ハシドラッグ川俣薬局
月曜日～金曜日 午前9時～午後7時
土曜日 午前9時～午後2時
※LINEの受付時間は閉局時間の30分前まで
定休日(薬局のみ) 日曜日・祝日

飯館村社会福祉協議会

問 飯館村社会福祉協議会 ☎0244-42-1021

いいたてクリニックへの通院を、生活支援ワゴンの運行でサポートしています。薬局での薬の受け取りについても、相談をしながら時間を調整し、ワゴンを運行しています。また、飯館村社会福祉協議会が運営する「サポートセンターつながっぺ」は、いいたてクリニックと同じ建物内にあります。

あがべご訪問看護ステーション

問 あがべご訪問看護ステーション ☎0244-32-1463

震災後に開所した事業所で、いいたてクリニックとも連携して、住民の暮らしを支え、地域医療の充実に努めています。一人ひとりのケアプランに従い、看護の一環として、服薬管理なども行っています。

長泥地区の野菜の摂取制限・出荷制限が解除されました

昨年、一部で営農を再開した長泥地区では、その拡大を目指して、さまざまな取り組みが進められています。

そうした中で、7月1日、特定復興再生拠点区域（復興拠点）で栽培された野菜（ホウレンソウや小松菜などの非結球性葉菜類、キャベツや白菜などの結球性葉菜類、ブロッコリーやカリフラワーなどのアブラナ科花蕾類）の摂取制限と出荷制限が解除されました。また、出荷制限のみ続いていたカブについても同時に制限が解除されました。

検体の検査が進められた結果、全てで放射性セシウム濃度が非検出、もしくは食品衛生法の基準値（1キログラムあたり100ベクレル）を大きく下回っていたことから、国が、村、県などとの協議を経て、解除を決定したものです。長泥地区の復興拠点では、昨年からの栽培・出荷が再開されましたが、これにより野菜の栽培・出荷も可能になりました。



「復興再生土壌」活用農地での取り組み

長泥地区では、環境省が復興再生土壌を活用して造成した農地においても、村と県が主体となって、農作物の安全性を確認する試験栽培及び実証栽培を実施しています。

それらの農作業は、地区の営農組合と協力しながら行っています。左の写真は6月10日に第4工区で行われた定植作業のひとつです。

相馬地方広域消防本部からのお知らせ
9月5日に救急シンポジウムを開催します

相馬地方救急シンポジウム2026

相馬地方広域消防本部が主催する「相馬地方救急シンポジウム2026」が、鹿島生涯学習センター「さくらホール」（南相馬市）で開催されます。9月9日の「救急の日」にちなんだイベントで、「感染症」をテーマにしています。

令和8年9月5日（土）午後2時～午後4時 ※午後1時30分から受付
鹿島生涯学習センター「さくらホール」（南相馬市鹿島区寺内字迎田22-1）
入場無料

講演 Medical Excellence JAPAN 理事長 渋谷健司氏
「感染症とどう向き合うかー正しく恐れ、地域で備えるー」

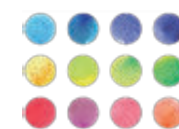
会場では午後1時から、相馬看護専門学校の学生による血圧測定・健康相談等も予定しています。他にも救急隊の取り組みの紹介や救急車の展示などが行われます。



ぜひお立ち寄りください！

問 相馬地方広域消防本部警防課救急係
☎0244-22-4165

こども園NEWS!



7月のできごとをお伝えします
までいの里のこども園／いいいて希望の里学園

5歳児の親子遠足



7月2日、までいの里のこども園の5歳児が、親子遠足で、須賀川市の「ムシテックワールド」を訪れました。昆虫の生態や科学の原理、ものづくりなどを、楽しみながら学べる施設です。

子ども達は、珍しい昆虫や身近な生き物の展示を、興味津々で見学。サイエンスショーでは、風の力をテーマにした実験に驚きの声を上げていました。楽しい体験を共にし、親子の絆を深めました。

福島ユナイテッドFCサッカー教室



6月25日、いいいてスポーツ公園で、株式会社ハヤシ製作所（白石）協賛のサッカー教室が行われました。講師は、福島ユナイテッドFCの清野通仁コーチと鈴木愛翔コーチです。ユーマアあふれる楽しい指導で、園児がサッカーを体験しました。4・5歳児対象の教室でしたが、途中からは応援していた3歳児も加わり、ボールを追いかけたり、PK対決をしたりするなど、元氣いっぱいサッカーを楽しみました。

学園NEWS!

防犯教室で安心・安全な生活を!



6月24日、いいいて希望の里学園で、南相馬警察署の署員を講師に、防犯教室を実施しました。教室では、不審者が校内に侵入した想定で訓練が行われ、教職員が、初期対応や「さすまた」の使い方を実践的に学びました。一方、児童生徒は避難訓練に続いて、不審者に遭遇した際の身の守り方の講習を受けました。大声で助けを求めたり、不審者の特徴を伝えたりする訓練に、全員で真剣に取り組みました。

星に願いを!たなばた会



7月7日、までいの里のこども園で「たなばた会」が行われました。園児達は手作りの星の冠をかぶり、色とりどりの浴衣や甚平に身を包んで「わんぱくほーる」に集合。七夕の物語に耳を傾け、「みんなの願いがかないますように」と、全員で七夕の歌を歌いました。また、「縄跳びがたくさん跳べますように」「毎日楽しく遊べますように」など、それぞれの願い事を発表し、星空に想いを馳せました。

福島市方面から川俣町を經由し、県道原町川俣線（県道12号線）の通称「ほっつゝか（堀坂）」から峠を登り切ると、パッと開けて二枚橋地区の町並みが見えてきます。住民の皆さんのまでいな手入れで、沿道や各家の庭が、たくさんの花で彩られている地区です。飯舘村振興公社が担い手となり、休耕地となっていた多くの水田に、今年は青々と稲が揺れています。左手前の法面には色とりどりの夏の花。道行く人の心が和むよう、武藤やい子さん（二枚橋・須萱）が手入れを欠かさない花園です。

『水稻育苗施設』建築工事 安全祈願祭が執り行われました



施設は飯樋地区の旧柔剣道場の跡地に建設されます。写真は安全祈願祭で「斎鉞の儀」を行う杉岡村長。

『水稻育苗施設』建築工事の着工にあたり、7月9日、現地で安全祈願祭が執り行われました。この施設は、村内における水稻の苗の安定供給を図ると共に、農業者の負担軽減、村外から通い営農する農家の帰村促進、新規就農者の確保などを目的に、村が整備するものです。安全祈願祭に続いて、設置者として杉岡村長があいさつし、「村の基幹産業である農業の振興と優良農地の維持・発展のために、『ふるさとの担い手』の皆さんと力を合わせ、全力で取り組みます」と決意を述べました。

バル仙台2026 飯舘村の逸品を召し上がれ！

6月26日から28日に宮城県仙台市の勾当台公園で開催されたワインイベント「バル仙台2026」に出店しました。今回は、ジャパン・フード・セレクションでグランプリを受賞した村内の生産者・事業者が日替わりで参加し、それぞれ自慢の商品を来場者にPR。飯舘村ならではの食の魅力を広く発信する機会となりました。延べ約750人が飯舘村ブースを訪れ、大盛況の3日間でした。



飯舘産黒毛和牛を使用した商品をはじめ、焼き菓子、ドリンク、産直野菜や花きなどを販売しました。

夏の花々鮮やかに！ フラワーアレンジメント教室



中央が講師の原田さん。ヒマワリを中心に、明るく、夏らしいアレンジメントが完成しました。

7月15日、交流センター「ふれ愛館」で、「フラワーアレンジメント教室」を開催しました。保原屋生花店（川俣町）の原田徹さんが講師です。ヒマワリやバラ、アルストロメリアなど色鮮やかな花々に、リキュウソウ、フイなど葉物のグリーンを組み合わせた、モダンなアレンジメント。参加者は和やかに会話をしながら、作品づくりを楽しみました。アレンジに迷った時には原田さんのアドバイスを受けて、花の向きや高さ、色合いのバランスを工夫。それぞれ個性の光る作品を完成させていました。

株式会社アジラと 連携協定を締結しました

7月2日、村は株式会社アジラと「旧臼石小学校校利活用及び企業立地に関する連携協定」を締結しました。2者は今後、本協定に従い、企業立地の促進を軸に、雇用の創出、産業の復興・創生、地域の活性化などに連携。同社は活動拠点として、旧校舎を活用します。締結式では、杉岡村長が「この協定が企業立地の起爆剤となっていきたい」と期待を表し、同社の尾上剛代表取締役が「思い出がたくさん詰まった旧臼石小学校を大切に活用したい」と今後の抱負を語りました。



旧臼石小学校学区の行政区から2人の区長が締結式に立ち会いました。右から3人目が尾上代表取締役。

飯舘村交通安全指導隊 委嘱状交付式並びに街頭活動



委嘱状の交付式は村役場の会議室で行われました。隊員の皆さん、よろしくお願いいたします。

7月16日、飯舘村交通安全指導隊の委嘱状交付式が行われ、南相馬警察署と南相馬地区交通安全協会から、6人に委嘱状が交付されました。式では、隊長を務める渡邊芳孝さん（飯樋町）が、「体調にも気を付けながら、交通安全指導に努めましょう」と一同に呼び掛けました。隊員の任期は2年間で、交通事故の防止や交通安全意識の向上を目的とした街頭啓発などに取り組みます。同日も「令和8年夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動」に合わせた朝の立哨活動を実施しました。

『第2回からだ作り教室』 宿泊体験館きこりでのびのびと！

7月4日、『第2回からだ作り教室』を、宿泊体験館きこりのホールで開催しました。第1回に続き、佐藤こゆる先生（南相馬市）が講師を務め、12人の参加者がさまざまなエクササイズを体験しました。音楽のリズムに合わせて体を動かしたり、全身の力を抜いて心身をリラックスさせたり、バランスボールやヨガのポーズも取り入れたエクササイズ。佐藤先生の丁寧な指導のもと、ゆったりと明るい雰囲気、運動中も笑顔や笑い声が絶えません。参加者からは、次回を心待ちにする声が、数多く聞かれました。



大きな窓に面した木立の緑が美しい「きこり」のホールにて、心地よくエクササイズを体験しました。

※第3回は10月3日に開催予定。8月末頃に参加者を募集します。問 交流センター「ふれ愛館」 ☎0244-42-0072

飯館村消防団 第46回福島県消防操法相馬地方大会で健闘!

7月26日、相馬市の日立木カントリーエレベーターで『第46回福島県消防操法相馬地方大会』が開催され、降りしきる雨の中、各団の代表が訓練の成果を披露しました。

飯館村消防団は、第2分団から、指揮者・阿部俊一さん(前田)、1番員・高橋和徳さん(関根・松塚)、2番員・荒竜也さん(飯樋町)、3番員・草野健太郎さん(飯樋町)、4番員・山田豊さん(関根・松塚)、補充員・古川真司さん(飯樋町)が出場。見事な連携でポンプ操法を実施し、指導にあたってきた高山晴美分団長(草野)も「よくやった」と選手を労いました。審査の結果、惜しくも優勝を逃しましたが、優秀操作員の指揮者に阿部さん、3番員に草野さんが選出され、表彰を受けました。村民の安心・安全を守る日頃の活動に加え、毎週末に厳しい訓練に取り組み出場された選手の皆さん。素晴らしい成果、本当におつかれさまでした。



「ぽ〜ぽ家」で流しそうめん

7月24日、あがべご訪問看護ステーションが運営する「ぽ〜ぽ家」で、『男性・女性合同のつどい』が開催され、参加者が流しそうめんを楽しみました。竹を縦に割ってつなぎ合わせた「竹樋(たけとい)」を使用する本格的な流しそうめん。村で採れた野菜を使った漬物や天ぷらなども並び、参加者が、夏ならではの味覚を満喫しました。また、七夕にちなんで短冊に願い事を書いたり、カラオケで歌を披露し合ったりして、交流を深めました。



阿部さんの佐須のヒマワリ満開に

阿部勝男さん(佐須)のヒマワリ畑が、今年も見頃を迎えます。生育は順調ですが、種をまく時期が例年より10日ほど遅かったため、今年の見頃は8月上旬となる見込みです(7月28日現在)。阿部さんは、毎年楽しみにしている人達の喜ぶ顔を思い浮かべながら、丹精込めて、広大なヒマワリ畑をつくり続けています。下の写真は去年のもの。阿部さんのやさしさと農業の技術が詰まった美しい花景色です。ぜひ足を運んでみてください。



佐須字滑 地内

上飯樋行政区パークゴルフで交流

7月12日、いいたてパークゴルフ場で、上飯樋行政区が、「子どもたちと一緒に」をテーマにパークゴルフ大会を開催しました。

移住者を含む区民とその親戚、役場のコミュニティ担当職員など45人が参加し、競技やホールインワンゲームを楽しみました。また子ども達が、工作で作ったゴルフクラブとボールで遊んだり、家族に声援を送ったりして大会を盛り上げ、世代を超えた交流に、笑顔が広がりました。



飯館村振興公社新事務所内覧会

飯館村振興公社の新事務所が飯樋地区に整備され、7月6日、関係者の内覧会が行われました。同公社は、農業の担い手として大きな役割を果たしている他、村民の森あいの沢や宿泊体験館きこりの管理・運営も担っています。内覧に先立ち、理事長を務める杉岡村長が、「村のこれからを創る拠点として、地域に根ざした企業を目指し事業に邁進していきます。地域の皆さんにも気軽に足を運んでほしい」とあいさつしました。

住所：飯樋字町126-1

飯館村地域防災センターに隣接しています。



おいしい!たのしい!までいなマルシェ

7月11日、いいたて村の道の駅までい館で、生産者の会主催の『第6回までいなマルシェ』が開催されました。村内の生産者や事業者はもとより、県内外から出店者が集まり、会場には、飲食や手工芸品などのブースがずらりと並びました。村の農産物だけを使用したコロッケバーガーなど特製グルメが登場した他、子ども向けのワークショップも人気を集めました。出店者もまた、来場者や他の出店者との交流を楽しんでいました。



飯館村のおいしいものが盛りだくさん!「ゆかり農園」特製のコロッケバーガー。イベント等での限定販売です。



**市町村対抗野球大会
応援バスを運行します！**

『第20回市町村対抗福島県軟式野球大会』が開催されます。球場に足を運んで飯館村チームを応援しましょう！村が運行する応援バスも、ぜひご利用ください。

1回戦 試合情報

9月6日(日)第1試合
午前8時30分試合開始
エフコム大泉球場(伊達市保原町)
西郷村チームとの対戦

応援バス運行情報

往路 交流センター「ふれ愛館」
午前7時30分出発
帰路 交流センター「ふれ愛館」
午前11時到着(予定)

対象 村民、選手の家族・親族
定員 40人(最少催行人員10人)
料金 無料
申込 8月21日(金)までに電話または直接生涯学習課へお申し込みください。

問 生涯学習課

(交流センター「ふれ愛館」)
☎0244(42)0072

**届きましたか？
就学時健診のお知らせ**

飯館村教育委員会では、令和9年度に義務教育学校前期課程1年生または小学1年生になるお子さんの保護者様あてに「就学時健康診断の実施について」のお知らせを、7月上旬に送付しました。

対象の保護者様におかれましては、通知書下部の調査票に、就学予定の義務教育学校または小学校を記入し、必ず飯館村教育委員会にご提出ください。

お知らせしている方

飯館村に住民票がある令和9年度新小学1年生(令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれの方)

飯館村就学時健診

10月2日(金)

対象の方でお知らせが届いていない方は飯館村教育委員会まで急ご連絡ください。

問 飯館村教育委員会

☎0244(42)1631



**わくわくどきどき合宿通学
サポートスタッフ募集**

いいたて希望の里学園の4～6年生が参加する合宿通学のサポートスタッフを募集します。募集人数は2～3人です。

合宿通学サポートスタッフ

期間 9月27日(日)～10月1日(木)
4泊5日

場所 農業研修館きこり隣接
(宿泊体験館きこり隣接)

内容 登校前(午前6時～8時)と下校後(午後4時～8時)の合宿生活の補助を行っていただきます。
※参加いただける日にちや時間帯については相談可能です。

報償 サポートスタッフには日当(交通費含む)が支給されます。

問 飯館村教育委員会(担当…小林)

☎0244(42)1631

※電話受付午前8時30分～午後5時

飯館村敬老会のお知らせ

今年度の敬老会は、立村70周年記念イベントの中で開催します。8月上旬には、対象の方(令和8年4月時点で満75歳以上

の方)に敬老会の案内を送付します。万障繰り合わせの上、ぜひご参集ください。

日時 10月4日(日)

午前10時～午後2時(予定)

場所 いいたて希望の里学園
第一体育館

問 健康福祉課福祉係

(いちばん館内)

☎0244(42)1633

ウォーキング交流会

北塩原村裏磐梯トレッキングコースを現地ガイドの案内で巡ります。詳しくは、HPまたは同封のチラシをご覧ください。

日時 10月31日(土)

集合 午前8時(貸切バスに乘車)

場所 交流センター「ふれ愛館」
裏磐梯トレッキングコース
(北塩原村)

申込 9月10日(木)最終締切

(定員になり次第締切)

対象 村民及び事業に賛同する者
(小学4年生以上)

定員 25人(最少催行人員15人)

費用 1人1000円

問 生涯学習課

(スポーツ公園管理棟)

☎0244(42)0152

**百歳
賀寿**

杉上キイさん(蔵平)の百歳賀寿

7月3日、満100歳の誕生日を迎えた杉上キイさんの百歳賀寿を、福島市飯野町のご自宅で行い、村からは褒状と祝い金、記念品を贈り、ご長寿を祝いました。



大正15年7月3日生まれの杉上キイさん。長生きの秘訣は、「散歩と歩くこと」だそうです。100歳を迎えた現在も、元気な声で話し、家族と穏やかに暮らしています。

キイさんは、若い頃から歌が好きで、賀寿の席でも、「相馬流れ山」を声高らかに披露してくれました。また、「行ってきます」「ただいま」「いただきます」「ごちそうさま」などのあいさつを欠かさず、周囲の人への感謝を忘れない姿は、家族の手本となっているそうです。部屋には、庭で咲いた赤や黄色のスカシユリが大きな花瓶に飾られていて、夏に生まれたキイさんのパワフルな人柄と重なるようでした。

キイさんは飯館村で54人目の100歳です。どうぞこれからもお健やかに、ご長寿を重ねてください。

7月の村の動きと主なできごと

- 1日・社会を明るくする運動内閣総理大臣メッセージ伝達式(村役場)
- 2日・飯館村・株式会社アジラ連携協定締結式(村役場)
- 3日・杉上キイさん 百歳賀寿
- 4日・からだ作り教室(宿泊体験館きこり)
 - ・語学研修WAKUWAKUEツアー第1回事前研修(交流センター「ふれ愛館」)
- 6日・飯館村保護司会・更生保護女性会 朝のあいさつ運動(いいたて希望の里学園)
 - ・要保護児童対策地域協議会代表者会議(いちばん館)
- 9日・水稻育苗施設建設工事安全祈願祭(飯樋地区・現地)
 - ・ほつと相談会(子育て支援センター)
- 9日・10日・「日本で最も美しい村」連合 東北ブロック総会(山形県飯豊町)
- 14日・行政区長会議(交流センター「ふれ愛館」)
- 15日・第2回学校運営協議会(までのの里のこども園・いいたて希望の里学園)
 - ・第2回学校運営協議会(までのの里のこども園・いいたて希望の里学園)
 - ・フラワールアレンジメント教室(交流センター「ふれ愛館」)
 - ・乳幼児健診(いちばん館)
- 16日・25日・夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動(村内各所)
- 17日・農業委員会定例総会(村役場)
- 18日・語学研修WAKUWAKUEツアー第2回事前研修(交流センター「ふれ愛館」)
- 19日・第46回福島県消防操法相馬地方大会 壮行会(飯館分署南側駐車場)
- 23日・24日・新橋こいち祭 出展(東京都港区・新橋駅前)
- 24日・ほつと相談会(飯館村子育て支援センター)
- 25日・はやま湖まつり2026(大倉地区・はやま湖畔)
- 26日・第46回福島県消防操法相馬地方大会(相馬市・日立木カントリーエレベーター)
- 29日・第5回村長杯パークゴルフ大会(いいたてパークゴルフ場)
 - ・介護保険運営協議会(いちばん館)
 - ・定例教育委員会(村役場)

飯館村を形づくる個性豊かな
20行政区を連載で紹介します

いいたて20行政区 4区 関沢行政区 vol.4

関沢地区には、7世紀後半
のものとされる「関沢古墳群」
があります。飛鳥時代の貴重
な史跡で、山あいの自然豊か
な景色の中に、古代豪族の足
跡が残されています。

現在は川が改修され、古代
の堰（せき）の跡はほとんど
残っていませんが、川を堰き止
め揚水した痕跡から、新田川
流域では、古くから農耕が行
われていたと考えられています。
この地を拓いた人々の営み
が、後の関沢村の誕生につな
が、現在の地区にも受け継が
れていることになります。

関沢地区には、江戸時代に使
われた「塩の道」の面影も残っ
ています。塩や海産物を馬の背
で内陸へ運んだ奥州街道（相
馬西海道）の古道で、関沢地区
はその経路上の重要な場所
でした。問屋があり、検断所と塩

厳しい気象条件の下、先
人が粘り強く農業を発展
させてきました。「結い」
の稲刈り。（昭和39年）



「関沢の手踊り」。綿津見
神社の大祭で息のあった
踊りを奉納する地区の皆
さん。（平成21年）



川沿いに続く水田。担い手や企業
が耕作しています。（令和8年）



震災後の新名所、関沢あやめ園「結
GARDEN」。（令和8年）



関沢行政区（4区）

区民数185人（令和8年7月1日現在／住基人口）

昔は「塩の道」が地区の中を通っていました。古
くからの歴史がある地域です。区画整理が進ん
で農業が機械化されるまでは「結い」の農業も
行われていましたし、綿津見神社の祭りに参加し
て踊りを奉納するなど、助け合いやにぎわ
いのある地域でした。しかし震災による避
難の影響で、現在も故郷を離れている人が
多く、今はなかなか集まることも難しい状況
です。そのような中でも、集積した農地を担
い手の皆さんが活用してくれていることは、
ありがたいですね。



庄司邦夫区長



ふれ愛館だより

交流センター「ふれ愛館」
からのお知らせです。

おすすめ図書を紹介します

① アンパンマンミニキャラずかん
アンパンマンとなかまたち



原作 やなせたかし
作画 トムス エンタテインメント
フレーベル館

子ども達に大人気のアンパンマンと
正義の仲間達、30以上のキャラクターが
大集結！それぞれの性格や得意技を、
小さなお子様にも分かりやすく紹介し
ている絵本です。

縦横15センチのコンパクトなサイ
ズ感と破れにくい厚紙仕様で、お出かけ
先でのぐずり対策にも大活躍。言葉を
覚え始める1〜3歳頃のお子様への読
み聞かせや、親子のコミュニケーション
にぴったりの一冊です。

人気の絵本も置いています 問 交流センター「ふれ愛館」 ☎0244-42-0072

いいたて 今昔物語

さまざまな場所
や暮らしの変化
を見てみよう。

村内の道路の今と昔

自動車の普及に伴い道路
の改修が進められました。
（昭和51年／草野飯樋線）



平成



8月の「道の日」に合わせた道路美化作業。オー
プンを控えた道の駅前の路上にて。（平成29年）

令和



震災後の村道舗装機能回復工事により村内全域
で道路の再整備が行われています。（大火比曽線）

昭和

平成



飯館村は昭和31年の合併により230Km²の面積を有する村になりました。合併当時、舗装された道路は僅
か。雨が降ると水たまりやぬかるみができるような道路状況で、山から切り出した石が敷かれているような
場所もありました。しかも飯館村は、一円に集落が形成されており、住宅も点在しています。車社会への
転換も相まって、道路整備への要望がさらに高まり、村は道路改良に力を注ぎました。現在は1〜5級村道
256Kmと農林道53Km、合わせて309Kmの道路を村が管理しており、「道路が整備されていて通行しやすい」
という声をいただけるようになりました。

また、国・県・地方道も村内を広くカバーし、村と村外をつないでいます。村の中央部を東西に走る県道
原町川俣線（県道12号線）は、八木沢峠が冬の難所となっていました。平成17年に「石ポロ坂トンネ
ル」、平成30年に「八木沢トンネル」が開通し、安全性と利便性が大きく向上しました。

人々の想い熱く輝く

「いいたての夏」

第45回
杉岡 誠 村長の
愛楽故郷味
あいらくふるさとみ



「人と人」とを繋ぎ、その繋ぎ方を補うための手段」の一つとしてデジタル技術の可能性も探って行きたいと思っています。今後も歴史・古くから進取果敢の姿勢を大切にしていきたいと思います。

月末の「はやま湖まつり」では、雨の中での美しく盛大な花火と大倉の神楽を堪能させていただきました。またパークゴルフ村長杯ではご参加の村内外の50名以上の方々の意気込みに心が温められ、同日の福島県消防操法相馬地方大会では指揮者、3番員が優秀操作員として表彰されて団員の皆様と喜びしきりとなったことなど、濃密な時を過ごさせていただきました。

いよいよこれから夏本番が到来します。道の駅までい館では、涼みながら、地域おこし協力隊員によるピアノの美しい生演奏に耳を傾けていただくことができます。ご自宅でも適切なエアコンの使用と十分な水分補給をしながら、暑さの盛りを乗り切り「いいたての夏」を楽しんでまいりましょう。

今回の協定は、アジラ様自身による国への事業申請を前に締結したものであり、「企業立地」のスタートラインに立ったことを公表させていただきました。なお「立地の目処」が立った時点には、「A I 先端技術で村の課題ニーズに貢献したい」というアジラ様のご要望について、関係機関の皆様とともに具体的に協議してまいりたく存じます。

村が整備中の深谷地区産業団地の完成前でありながらも、先見性に富む確実な経営方針と体制、そして何よりも意欲をお持ちの企業の皆様、村に進出した、地域貢献をしたい、と言ってくださることを大事にしていきたいと考えております。こういった取り組みが、産業団地への産業集積や新たなビジネス醸成を産み出すことはもとより、将来の居住人口に繋がる「なりわい人口」の増加、村民生活の向上に資する「村内総生産」の増加をもたらし、70周年を迎える本村を牽引してきてくださった村民の皆様を多方面から支える環境を強固にするものと考えているからです。

涼しさと蒸し暑さが繰り返された文月。

7月は関係自治体と連携しての国や県への要請活動、村単独での福島県選出国会議員や関係省庁への要望活動を精力的に行いました。また2日に株式会社アジラと旧白石小学校校地活用及び企業立地に関する連携協定を締結しました。

■ひとのうごき

おくやみ

氏 名	年齢	行政区
石 井 ハ ナ さん	94	飯樋町
赤石澤 幸 彦 さん	72	飯樋町
高 橋 正 市 さん	69	前田・八和木
大久保 一 弘 さん	73	宮 内
菅 野 ウメノ さん	99	比 曽
庄 司 洋 子 さん	81	草 野
菅 野 千代子 さん	99	比 曽
菅 野 拾 さん	92	比 曽



ひとのうごき 令和8年7月1日現在

人 口	今月（前月比）	6月1日～30日までの人口動態
●男	2,185人（－2）	転入 2人
●女	2,083人（－11）	転出 10人
計	4,268人（－13）	出生 1人
世帯数	1,774戸（－2）	死亡 6人
		（住民基本台帳人口）

（6月21日から7月20日までに届け出のあったものを掲載）

※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。

ご冥福をお祈り申し上げます



暮らしの耳より情報

⑤ マイナンバーカードの更新手続きについて

マイナンバーカード及び電子証明書は、所定の年数ごとに更新が必要です。更新を行わないと、証明書のコンビニ交付やマイナンバー保険証としての利用など、カードを利用した各種サービスが受けられなくなってしまいます。

各種更新手続きは、有効期限の3か月前から行うことができます。対象の方には更新の通知が送付されますので、お手元に届きましたら内容をご確認いただき、お手続きをお願いいたします。

なお、村役場の窓口では、更新を含めたマイナンバーカードの各種手続きを事前予約制としています。お手続きの際は必要書類が揃っていないと受け付けができませんので、予約の際にご説明をさせていただきます。予約の詳細は右の枠内をご覧ください。

有効期限
マイナンバーカード▶カード発行時18歳以上の場合はカード発行から10回目の誕生日まで。カード発行時に18歳未満の場合は5回目の誕生日まで。※令和4年3月末日までに交付申請された20歳未満の方のマイナンバーカードは5回目の誕生日まで。
電子証明書▶年齢にかかわらず発行から5回目の誕生日まで。

Check !

窓口での手続きは事前予約制です

窓口の混雑を避けるため、マイナンバーカードに関する手続きを事前予約制にしています。ご理解・ご協力をお願いします。

予約可能時間

平日の午前9時～午後4時
（正午～午後1時を除く）

受付可能な手続き

新規の申請、更新の申請、カードの受け取り、暗証番号の再設定など

※必要書類等は予約時にご案内します。

問 住民課住民係 ☎0244-42-1618



マイナちゃん



皆さんが広報委員！

フォト

いいたて PHOTO リレー

月ごとのテーマで写真を募集、エピソードと共に紹介します。



テーマは

「緑のトンネル」
～私の思う「夏の涼」～

撮影者 菅野みゆきさん（宮内）



「村の中にはたくさんの『緑のトンネル』があるんです」。そう話すのは、「ながどろひろば」で働く菅野みゆきさん。写真は、長泥地区から蕨平地区へと続く県道62号線で撮影した1枚です。「この道いいな…と感じた時は、車を停めて写真を撮ります。ここでは、草や土の香り、鳥や虫の声、川のせせらぎなど、五感を通して自然の豊かさが感じられる場所。朝は木々の間から差し込む光がとてもきれいで、まるでファンタジーの世界に迷い込んだような気持ちになります。『この先には何があるんだろう』とわくわくしながら歩けるのも、この道の魅力です」と菅野さん。「皆さんもこんな道を見つけたら、ぜひ歩いてみてください。五感で『夏の涼』を味わってもらえたらうれしいです」。

「皆さんもこんな道を見つけたら、ぜひ歩いてみてください。五感で『夏の涼』を味わってもらえたらうれしいです」。

9月号
8/14締切

例えば…「お盆」「花火」「ひまわり」
「流しそうめん」をテーマに。

10月号
9/14締切

例えば…「敬老」「残暑」「月」「リンドウ」をテーマに。

- 写真様式 データ、現物を問いません。 ■ 写真枚数 1掲載につき1～2枚程度。
- 提出方法 電話で写真の詳細をお聞きした後、相談させていただきます。
- 選 考 応募多数の場合は選考します。 ■ 報 償 1掲載につき1,500円。

問 村づくり推進課企画定住係（広報担当：巻野） ☎0244-42-1613

はやま湖まつり2026

地域の魅力が詰まった夏のイベントが開催されました

7月25日、大倉地区で「はやま湖まつり2026」が開催されました。大倉行政区、上栃窪行政区（南相馬市）、もりの駅まごころ運営協議会による実行委員会の主催です。あいにくの雨となりましたが、立ち並んだ屋台やステージショー、「大倉の神楽」の披露などで、会場は大いににぎわいました。また色とりどりの花火が打ち上げられ夜空と湖面を彩ると、歓声が何度も湧き起こりました。



対岸から打ち上げられるスターマインや水中花火が湖面を輝かせ、大玉花火は谷間にドンとこだましました。



オープニングセレモニーは雨を避け大倉体育館で行われました。「大倉の神楽」が会場を盛り上げました。



湖畔の特設ステージでは地元の音楽家らがさまざまなジャンルの音楽を生演奏。



実行委員会を中心に地元の事業者などが趣向を凝らした屋台を出し来場者をもてなしました。



大募集!

立村70周年記念
飯館村 70年間の10大NEWS!

立村70周年を記念して、村民の皆さん、村で学んだり働いたりしている皆さんの投票を元に、特別な「飯館村10大NEWS!」を決定します。

投票用紙は、本紙に同封して全戸配付している他、役場窓口など公共施設にも設置しています。

飯館村誕生から70年間に起きた主なできごとの一覧から10個のNEWSを選んで投票してください。豪華賞品も用意して投票をお待ちしています!



問 村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613

〈編集後記〉

はやま湖まつり取材
する中で、「大倉の神楽」を鑑賞しているとき、胸が熱くなるのを感じました。伝統を継承する地域の人々、それを見守り、感嘆の表情や笑顔を浮かべる人々、地域の子どもたちの「面白い!」「カッコいい!」と喜ぶ姿を見て、ずっと昔から継がれ、続いてきた伝統の重みと感動を味わうことができました。(巻野)

しとしとと梅雨の雨が続き、飯館村の夏の風物詩でもあるしっとりとした霧も立ち込めました。そんな中、雨の合間を縫って庭の手入れや畑の作業に精を出す皆さん。まだいな暮らし方に憧れを抱きつつ、元気をもらいます。それぞれに素敵な庭先の景色にいやされ、広がる青々とした田園風景に深呼吸。美しい里山が今年もまた一歩……!(星)